

財団法人 日本サッカー協会

平成 18 年度 第 1 回理事会

報告事項

1. F I F A クラブワールドカップの件

I. 大会名称

<日本語表記>

TOYOTA プレゼンツ F I F A クラブワールドカップ ジャパン 2 0 0 6

<英語表記>

FIFA Club World Cup Japan 2006 presented by TOYOTA

II. 組織体制

1. F I F A クラブワールドカップ J F A 実行委員会／

JFA Management Committee for the FIFA Club World Cup

・委員長 / Chairman

川淵 三郎 (J F A キャプテン)

・副委員長 / Deputy Chairman

小倉 純二 (J F A 副会長)

野村 尊敬 (J F A 副会長)

・委員 / Member

平田 竹男 (J F A ジェネラルセクレタリー)

鬼武 健二 (J リーグ 専務理事)

高田 静夫 (J F A 審判委員長)

青木 治人 (J F A スポーツ医学委員長)

鈴木 徳昭 (J F A C H Q 部長)

(ベニユール協会代表者)

2. F I F A クラブワールドカップ J F A 実行本部／

JFA Management Headquarters for the FIFA Club World Cup

・本部長 / Managing Director

鈴木 徳昭 (J F A C H Q 部長)

・チーフコーディネーションオフィサー / Chief Coordination Officer

五香 純典 (J F A C H Q 部員)

・コーディネーションオフィサー / Coordination Officer

安達 健 (J F A 審判部長代理)

貝瀬 智洋 (J F A C H Q 係長)

加藤 秀樹 (J F A 登録・普及部係長)
 志水 かず美 (J F A 国際部係長)
 野上 宏志 (J F A 事業部員)
 早藤 正規 (Jリーグ 総務部員)
 ・セクレタリー / Secretary
 斎藤 美緒 (専任)

2. 記念事業推進委員会について

平成17年度 2002 F I F Aワールドカップ記念事業のスポーツ組織マネジメント能力開発事業「J F Aスポーツマネジャーズカレッジ2005」が2006年3月19日をもって終了し、所定の成績を修めた次の35名が修了した。35名の修了者には、「J F Aスポーツマネジャー資格」を付与し、J F Aにおいて登録・管理する。

< J F Aスポーツマネジャーズカレッジ2005 概要 >

集合学習・総学習時間数	173時間 (32日間)
講座数	70講座
講師数	36名
副読本の数	12冊

< J F Aスポーツマネジャーズカレッジ2005 修了者 >

小松 実	(財)北海道サッカー協会 常務理事・強化委員長
橘 久美子	NPO法人リベロ津軽サッカークラブ事務局
千田 俊和	岩手県サッカー協会 事務局長
橋本 淳	NPO法人Jリーグチームを盛岡に作る会 事務局長
白河 広哉	(株)東北ハンドレッド 総務部部長
福田 誠	秋田県サッカー協会 理事
宮田 裕司	NPO法人韋駄天 代表理事
伊藤長三郎	NPO法人ジェイウイングス 代表
早乙女秀雄	埼玉県サッカー協会評議員/NPO法人エルフェンススポーツクラブ 理事長
松井 隆	(財)埼玉県公園緑地協会 埼玉スタジアム2002事業推進本部 主任
金子 保敏	(社)千葉県サッカー協会 技術委員/千葉県総合スポーツセンター相談普及課
中西 聡太	(社)千葉県サッカー協会 事務局長
久保田 淳	東京フットボールクラブ(株) コミュニティアフェアーズ・マネジャー
野口 良治	(財)東京都サッカー協会 事業グループリーダー

井川 宜之	(株)川崎フロンターレ サッカー事業部 営業グループ
水野 宏一	学校法人日本航空学園 日本航空総合専門学校 副学長
池田 典彦	長野市役所 総務部豊野支所主事/長野エルザサッカークラブ所属
佐伯 仁史	富山県サッカー協会 常務理事 (クラブユース担当) /NPO 法人富山スポーツコミュニケーションズ 理事長
堀田 朋基	富山県サッカー協会 事務局長
荒川 剛	石川県サッカー協会 特任理事・強化
徳田 康	愛知県サッカー協会 常任理事・総務委員長
戸村 英嗣	(株)豊田スタジアム 営業企画部営業企画課
小川 一也	NPO 法人フォレストスポーツコミュニティーズ クラブマネージャー
丸山 展生	(社)京都府サッカー協会 特任理事 (社会人・シニア・キッズ) /京都フットボール連盟 事務局
内貴 俊也	大阪サッカークラブ(株) チーム統括部チーフスタッフ
河本 雅彦	(社)兵庫県サッカー協会 企画委員会委員/六甲アイランドフットボールスタジアム
田淵 径二	(社)兵庫県サッカー協会 女子委員会委員/NPO 法人アイナック理事長
武田正二郎	(社)奈良県サッカー協会 事務局長
鈴木 恵朗	(社)島根県サッカー協会 常務理事・事務局長
丸子 修司	(財)広島県サッカー協会 特任理事・キッズ委員長/NPO 法人廿日市スポーツクラブ 理事長
米田 豊彦	徳島ヴォルティス(株) 取締役ゼネラルマネージャー
佐伯 真道	(株)愛媛 FC 事務局長
森 貴信	V・ファーレン長崎事務局
木原 正人	鹿児島県サッカー協会 評議員・女子サッカー連盟/隼人錦江スポーツクラブ 事務局
清水 美香	(財)日本サッカー協会 CHQ 係長

< J F Aスポーツマネジャーズカレッジ 2005 成績上位 5 名 >

第1位	鈴木 恵朗	(社)島根県サッカー協会 常務理事・事務局長
第2位	徳田 康	愛知県サッカー協会 常任理事・総務委員長
第3位	丸子 修司	(財)広島県サッカー協会 特任理事・キッズ委員長/NPO 法人廿日市スポーツクラブ 理事長
第4位	久保田 淳	東京フットボールクラブ(株)コミュニティアフエアーズ・マネージャー
第5位	金子 保敏	(社)千葉県サッカー協会 技術委員/千葉県総合スポーツセンター相談普及課

※また、上記 35 名のほか、昨年度の「J F Aスポーツマネジャーズカレッジ 2004」において、条件付修了となっていた加藤寛氏 (株式会社 リムゾンフットボールクラブ) は、本年度の補講過程の履修により、正式に修了した。

3. F I F A理事会報告の件

3月16日(木)・17日(金) F I F A理事会が開催され、主な決定事項は以下の通り。

1. 2010 ワールドカップ開催都市

以下9都市 (10 会場) で開催することを決定した。

Johannesburg（2会場）、Pretoria、Rustenburg、Bloemfontein、Cape Town、Durban、Polokwane、Nelspruit、Port Elizabeth

また、予選の抽選会を2007年11月23日に実施することを決定した。

2. 2006 ワールドカップ レフェリーインストラクターが参加32協会を訪問
大会前に参加協会を訪問し、テクニカルスタッフにレクチャーを行う。

3. 2008 北京オリンピック 大陸出場枠

下記とすることが承認された。

	[男子]	[女子]
A F C	4（開催国枠含む）	3（開催国枠含む）
C A F	3	1.5
CONCACAF	2	2
CONMEBOL	2	1.5
O F C	1	1
U E F A	4	3
計	16	12

4. U-17 ワールドカップ 2007 韓国

下記とすることが承認された。

	[男子]
A F C	5（開催国枠含む）
C A F	4
CONCACAF	5（前回大会優勝による1枠含む）
CONMEBOL	4
O F C	1
U E F A	5
計	24

5. F I F Aタスク・フォース

2005年9月のF I F A総会で批准されたタスク・フォースは、3つのワーキンググループ（財政事項・政治的事項・競技事項）から構成され、提出されたレポートが承認された。財政事項のワーキンググループは、下記5つについて提案を行った。

- ① クラブの所有権について
- ② 選手の移籍
- ③ 選手エージェント
- ④ 賭け
- ⑤ クラブのライセンス

6. 人種差別問題

規律規定第 55 条を改正し、懲罰を明文化することとした。

新規定は、違反の軽重により、勝点の減点や下位リーグへの降格、失格などの制裁措置を含む。

これらの制裁措置を大陸連盟や F I F A 加盟協会の規定にも明文化することを義務付ける。また、この指示を遵守しなかった協会は 2 年間除外されることとなる。

7. 国際試合カレンダー

大陸連盟は、2007 年・2008 年に行われる大陸連盟の選手権カレンダーを 2006 年 6 月 15 日までに、2009 年以降のカレンダーを 2 年前に提出することを義務とした。

8. F I F A 副会長 Jack Warner 氏

2006 年ワールドカップの入場券の不当関与疑惑につき、Warner 氏は Simpaul Travel Service 共同所有者であったが、夫人ともども同社から退くことで F I F A の要求を満たし、本件は決着した。

9. 2007-2014 日本を除くアジア向けテレビ放送権

Infront/電通が落札した。

4. A F C 競技会抽選会の件

A F C ユース選手権 2006 最終予選抽選会

日時： 4 月 15 日 (土)

場所： インド/コルカタ

A F C U-17 選手権 2006 最終予選抽選会

日時： 4 月 17 日 (月)

場所： シンガポール

A F C 女子アジアカップ 2006 抽選会

日時： 4 月 20 日 (木)

場所： オーストラリア/アデレード

A F C フットサル選手権 2006 抽選会

日時： 4 月 23 日 (日)

場所： ウズベキスタン/タシケント

5. 日本サッカーの歌（「THE JAPANESE SOCCER ANTHEM」）推薦の件

企画・製作：㈱電通／㈱電通ミュージック・アンド・エンターテインメント

発売元・販売元：ジェネオンエンタテインメント

発売日（予定）：2006年5月15日の週

販売価格：1,000円（税別）

内 容： 1994年、2002 FIFAワールドカップ日本招致の為、また日本サッカーの発展を願い、音楽プロデューサーの坂本龍一氏に書いて頂いた「日本サッカーの歌」(THE JAPANESE ANTHEM) が発表されている。これまで、天皇杯決勝の表彰時などに演奏されており、サポーターには馴染みの楽曲となっている。

この度、2006 FIFAワールドカップドイツ大会出場を記念して、歌詞がつけられ、CD化される運びとなったため、本協会としてこの楽曲を推薦することとしたい。

なお、本CDの売り上げの一部（CD1枚あたり30円）は、本協会が支援している「ユネスコ世界寺子屋運動くるりんぱプロジェクト」に寄付される。

6. ワールドカップに向けたスポンサー各社の取り組みの件

（オフィシャルスポンサー）

企業名：キリンググループ

- ① 横浜・赤レンガ倉庫を利用した SAMURAI BLUE PARK の設置
- ② 大阪・KIRIN PLAZA OSAKA を利用したキリンサポーターズパークの設置
- ③ 勝ちT・勝ち樽 キャンペーン
- ④ 特製ブルーリング

（オフィシャルサプライヤー）

企業名：アディダス ジャパン株式会社

- ① 日本代表 VAN（日産車）による全国キャラバン（全国からジャイアントジャージにメッセージを集めてドイツへ届ける）

（サポーティングカンパニー）

企業名：日本航空株式会社

- ① 日本代表ペイント機（3機）
- ② ペイント機出発時の地上係員ユニフォーム着用

企業名：富士写真フィルム株式会社

- ① 日本代表ラッピング電車（関東：山手線／関西：環状線）

企業名：株式会社ファミリーマート

- ① 日本代表応援キャンペーン（特製ブルーフラッグプレゼント）

7. AFC加盟協会向けJFA指導者養成コースの件																																																							
<p>全てのコースを修了し、筆記試験・指導実践全てにおいて合格したため添付の20名をJFA公認C級コーチと認定する。</p> <p>期 間：2005年3月13日～19日 会 場：福島県/Jヴィレッジ</p>																																																							
8. サッカー活動中の落雷事故の防止対策の件																																																							
<p>※資料 No.17① ※資料 No.17②</p>																																																							
9. U-16(U-17 ワールドカップ 2007)日本代表 海外遠征メンバーの件																																																							
<p>[選 手]</p> <table> <tr> <td>G K</td> <td>大畑 拓也</td> <td>(ジュービロ磐田ユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>浜川 成章</td> <td>(鵬翔高校)</td> </tr> <tr> <td>D F</td> <td>酒井 宏樹</td> <td>(柏レイソルユースU-18)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>山地 翔</td> <td>(浦和レッツダイモンズユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高橋 峻希</td> <td>(浦和レッツダイモンズユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>山崎 正登</td> <td>(柏レイソルユースU-18)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宮本 将</td> <td>(サンフレッチェ広島 F. Cユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>岡本 知剛</td> <td>(サンフレッチェ広島 F. Cユース)</td> </tr> <tr> <td>M F</td> <td>柿谷曜一朗</td> <td>(セレッソ大阪)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>八反田康平</td> <td>(鹿児島中央高校)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>乾 達朗</td> <td>(ジェフユナイテッド市原・千葉ユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>金井 貢史</td> <td>(横浜 F・マリノスユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>比嘉 厚平</td> <td>(柏レイソルユースU-18)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>山田 直輝</td> <td>(浦和レッツダイモンズユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>杉本 直人</td> <td>(ジュービロ磐田ユース)</td> </tr> <tr> <td>F W</td> <td>長谷部彩翔</td> <td>(アルビレックス新潟ユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大塚 翔平</td> <td>(ガンバ大阪ユース)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工藤 壮人</td> <td>(柏レイソルユースU-18)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上 18 名</p>		G K	大畑 拓也	(ジュービロ磐田ユース)		浜川 成章	(鵬翔高校)	D F	酒井 宏樹	(柏レイソルユースU-18)		山地 翔	(浦和レッツダイモンズユース)		高橋 峻希	(浦和レッツダイモンズユース)		山崎 正登	(柏レイソルユースU-18)		宮本 将	(サンフレッチェ広島 F. Cユース)		岡本 知剛	(サンフレッチェ広島 F. Cユース)	M F	柿谷曜一朗	(セレッソ大阪)		八反田康平	(鹿児島中央高校)		乾 達朗	(ジェフユナイテッド市原・千葉ユース)		金井 貢史	(横浜 F・マリノスユース)		比嘉 厚平	(柏レイソルユースU-18)		山田 直輝	(浦和レッツダイモンズユース)		杉本 直人	(ジュービロ磐田ユース)	F W	長谷部彩翔	(アルビレックス新潟ユース)		大塚 翔平	(ガンバ大阪ユース)		工藤 壮人	(柏レイソルユースU-18)
G K	大畑 拓也	(ジュービロ磐田ユース)																																																					
	浜川 成章	(鵬翔高校)																																																					
D F	酒井 宏樹	(柏レイソルユースU-18)																																																					
	山地 翔	(浦和レッツダイモンズユース)																																																					
	高橋 峻希	(浦和レッツダイモンズユース)																																																					
	山崎 正登	(柏レイソルユースU-18)																																																					
	宮本 将	(サンフレッチェ広島 F. Cユース)																																																					
	岡本 知剛	(サンフレッチェ広島 F. Cユース)																																																					
M F	柿谷曜一朗	(セレッソ大阪)																																																					
	八反田康平	(鹿児島中央高校)																																																					
	乾 達朗	(ジェフユナイテッド市原・千葉ユース)																																																					
	金井 貢史	(横浜 F・マリノスユース)																																																					
	比嘉 厚平	(柏レイソルユースU-18)																																																					
	山田 直輝	(浦和レッツダイモンズユース)																																																					
	杉本 直人	(ジュービロ磐田ユース)																																																					
F W	長谷部彩翔	(アルビレックス新潟ユース)																																																					
	大塚 翔平	(ガンバ大阪ユース)																																																					
	工藤 壮人	(柏レイソルユースU-18)																																																					
10. U-15 日本代表 イタリア遠征メンバーの件																																																							
<p>[選 手]</p> <table> <tr> <td>G K</td> <td>金谷 和幸</td> <td>(ガンバ大阪ジュニアユース)</td> </tr> </table>		G K	金谷 和幸	(ガンバ大阪ジュニアユース)																																																			
G K	金谷 和幸	(ガンバ大阪ジュニアユース)																																																					

	川浪 吾郎	(柏レイソルユースU-15)
DF	大崎 淳矢	(富山北フットボールクラブ)
	中村 祥太	(シエフコフイット市原・千葉ジュニアユース辰巳台)
	茨田 陽生	(柏レイソルユースU-15)
	玉田 道歩	(サンフレッチェ広島 F.Cジュニアユース)
	寺岡 真弘	(シーガルフットボールクラブジュニアユース)
MF	田口 泰士	(流通経済大学付属柏高校)
	井上 寛太	(京都パープルサンガジュニアユース)
	原口 元気	(浦和レッズダイモンスジュニアユース)
	奥山武宰士	(柏レイソルユースU-15)
	古田 寛幸	(コンサドーレ札幌ユースU-15)
	及川 洋平	(アヴェンサルフットボールクラブ)
	堤坂 俊介	(常葉学園橘高校)
	宇佐美貴史	(ガンバ大阪ジュニアユース)
FW	酒井 高德	(アルビレックス新潟ユース)
	三浦 俊希	(長崎レイノールサッカークラブ)
	木村 一貴	(松山市立三津浜中学校)
	児玉 宗士	(ヴェルデアイジュニアユース)
	吉原 正人	(アビスパ福岡U-15)
以上 20 名		

11. U-14 日本選抜 AFC U-14 フェスティバルメンバーの件

[選手]

GK	松澤 香輝	(ヴェルデアイジュニアユース)
GK	赤堀 洸太	(ヤマヒシユビロ掛川)
	内田 達也	(ガンバ大阪ジュニアユース)
	岡本 洵	(松山市立三津浜中学校)
	古谷 歩	(延岡市立恒富中学校)
	増田 湧介	(ACNユビロ沼津)
	原口 拓人	(ガンバ大阪ジュニアユース)
	中山 和弥	(コンサドーレ札幌ユースU-15)
※2	和久田章太	(ヤマヒシユビロ浜北)
	土居 聖真	(鹿島アントラーズジュニアユース)
	柴崎 岳	(青森山田中学校)
	武内 大	(雲仙市立国見中学校)
	永井あとむ	(FC東京U-15 深川)
	宮吉 拓実	(京都パープルサンガジュニアユース)
	中村 樹	(アルビレックス新潟ジュニアユース)

杉本 健勇 (セレッソ大阪 U-15)
 高木 善朗 (ヴェルデ・アイジ ユニアユース)
 宮市 亮 (シルフィードFC ユニアユース)
 ※1 宇佐美貴史 (ガンバ大阪 ユニアユース)
 ※1 不参加 ※2 追加召集

以上 18 名

12. U-20 日本女子代表 AFC U-19 女子選手権大会の件

行事名：AFC U-19 女子選手権大会
 期 間：2006 年 4 月 1 日(土)～19 日(水)
 場 所：マレーシア

[スケジュール]

4 月 1 日(土) 集合・トレーニング
 2 日(日) トレーニング
 3 日(月) マレーシアへ出発
 | トレーニング
 7 日(金)
 8 日(水) グループリーグ vs 朝鮮民主主義人民共和国
 9 日(木) トレーニング
 10 日(金) グループリーグ vs 韓国
 11 日(土) トレーニング
 12 日(日) グループリーグ vs インド
 13 日(月) トレーニング
 14 日(火) トレーニング
 15 日(水) 準決勝
 16 日(木) トレーニング
 17 日(金) トレーニング
 18 日(木) 3 位決定戦、決勝
 19 日(金) 帰国、解散

[スタッフ]

団長 : 大仁 邦彌 ((財)日本サッカー協会 常務理事)
 監督 : 今泉 守正 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 手塚 貴子 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
 GKコーチ : 川島 透 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
 トクター : 小松 奈美 ((財)弘潤会 野崎東病院)

アスレティックトレーナー : 中堀千香子 (東京スポーツレクリエーション専門学校)
 総務 : 倉田研太郎 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)
 テクニカルサポート : 見汐 翔太 (筑波大学)
 エキップメントマネージャー : 橋倉 剛 (アディダス ジャパン(株))

[選手]

GK 岸 星美 (早稲田大学)
 小林 詩織 (日テレ・メーナ)
 DF 田中 景子 (武蔵丘短期大学)
 井関 夏子 (日テレ・ベレーザ)
 豊田奈夕葉 (日テレ・ベレーザ)
 岩清水 梓 (日テレ・ベレーザ)
 佐藤 芽衣 (日テレ・ベレーザ)
 磯金みどり (鳳凰高校)
 MF 松田 望 (スパンツァFC高槻)
 伊藤美菜子 (日本体育大学)
 鮫島 彩 (TEPCOマリーゼ)
 阪口 夢穂 (TASAKIペルレFC)
 有吉 佐織 (日本体育大学)
 田中明日菜 (常盤木学園)
 宇津木瑠美 (日テレ・ベレーザ)
 原 菜摘子 (日テレ・メーナ)
 FW 山口 麻美 (フロリダ州立大学)
 保坂のどか (浦和レッズ・レディース)
 永里 優季 (日テレ・ベレーザ)
 上辻 佑実 (TEPCOマリーゼ)

以上 20 名

13. 全日本大学女子選抜 第6回伊賀市長杯の件

行事名 : 第6回伊賀市長杯・忍びの里レディーストーナメント

期 間 : 2006年5月1日(月)～6日(土)

場 所 : 三重県伊賀市

[スケジュール]

5月1日(月) 集合・トレーニング

2日(火) トレーニング

3日(水) トレーニング

4日(木)

| 大会

6日(土) 試合終了後解散

[スタッフ]

未定

[選手]

4月中旬発表予定

14. なでしこジャパン(日本女子代表)候補トレーニングキャンプの件

行事名：なでしこジャパン(日本女子代表)候補トレーニングキャンプ

期 間：2006年4月3日(月)～4月8日(土)

場 所：福島県/Jヴィレッジ

[スケジュール]

4月3日(月) 集合

| トレーニング

8日(土) 解散

[スタッフ]

監督 : 大橋 浩司 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 佐々木 則夫 (大宮アルディージャ)

GKコーチ : 澤村 公康 (浦和レッドダイヤモンズ)

ドクター : 松田 貴雄 (西別府病院)

アスレティックトレーナー : 安達 淳子 (JMTトレーナー)

総務 : 小林 利章 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選手]

GK 小野寺 志保 (日テレ・ベレーザ)
 山郷 のぞみ (浦和レッズ・レディース)
 秋山 智美 (TASAKI ペールレ)
 福元 美穂 (岡山湯郷 Belle)

DF 磯崎 浩美 (TASAKI ペールレ)
 四方 菜穂 (日テレ・ベレーザ)
 中地 舞 (日テレ・ベレーザ)
 下小鶴 綾 (TASAKI ペールレ)
 矢野 喬子 (神奈川大学)
 中岡 麻衣子 (TASAKI ペールレ)

MF 酒井 與恵 (日テレ・ベレーザ)
 澤 穂希 (日テレ・ベレーザ)
 柳田 美幸 (TASAKI ペールレ)

	山本 絵美	(TASAKI ヘルレ)
	安藤 梢	(浦和レッドダイヤモンズ・レディース)
	近賀 ゆかり	(日テレ・ベレーザ)
	宮間 あや	(岡山湯郷 Belle)
FW	大谷 未央	(TASAKI ヘルレ)
	荒川 恵理子	(日テレ・ベレーザ)
	鈴木 智子	(TASAKI ヘルレ)
	丸山 桂里奈	(TEPCO マリーゼ)
	大野 忍	(日テレ・ベレーザ)

計 22名

15. なでしこジャパン(日本女子代表)国際親善試合の件

行事名：なでしこジャパン(日本女子代表)国際親善試合

期 間：2006年5月2日(火)～5月9日(火)

場 所：熊本市→大阪市

[スケジュール]

5月2日(火) 集合

| トレーニング(熊本市)

5月7日(日) 対アメリカ女子代表 (KKウイング・熊本) 試合終了後大阪に移動

| トレーニング(大阪市)

5月9日(火) 対アメリカ女子代表 (長居スタジアム) 試合終了後解散

[スタッフ]

監督 : 大橋 浩司 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 佐々木 則夫 (大宮アルディージャ)

GKコーチ : 澤村 公康 (浦和レッドダイヤモンズ)

ドクター : 山藤 賢 (昭和大学)

アスレティックトレーナー : 安達 淳子 (JMTトレーナー)

総務 : 小林 利章 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

主務 : 倉田 研太郎 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

エキイップメントマネージャー : 橋倉 剛 (アディダスジャパン(株))

[選手]

4月中旬発表予定

16. スーパー少女プロジェクト トレーニングキャンプの件

行事名：スーパー少女プロジェクト トレーニングキャンプ

期 間：2006年3月2日（木）～5日（日）

場 所：Jヴィレッジ（福島県双葉郡楢葉町）

[スケジュール]

- 3月2日(木) 集合 トレーニング・ミーティング
- 3日(金) トレーニング・ミーティング
- 4日(土) 福島第一原子力発電所見学・ミーティング
- 5日(日) トレーニング・ミーティング 解散

[スタッフ]

- GKコーチ：加藤 好男（(財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ） ※3月2日～3日
- GKコーチ：西入 俊浩（東京電力女子サッカー部 マリゼ）
- GKコーチ：須永 純（(財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ）
- GKコーチ：西貝 尚子（清水フットボールクラブ／(株)エスパルス）
- GKコーチ：仲程 美鈴（(社)沖縄県サッカー協会） ※3月4日～5日
- ドクター：木下 裕光（筑波技術大学） ※3月2日～3日
- ドクター：稲福 あや（倉田クリニック） ※3月4日～5日
- 総務：今関 葉子（(財)日本サッカー協会 技術部）

[選手 (GK)]

- 河野 優香（大阪府：大阪市レディースフットボールクラブ）
- 中村さつき（福島県：花かつみレディースFC）
- 森野セツ子（福井県：RUCKオーレズ）
- 上村 綾（静岡県：ジュビロ磐田レディース）
- 丸山 舞（兵庫県：三木FCトリームズ）
- 棚橋 杏子（千葉県：所属チームなし）
- 山根恵里奈（広島県：広島大河フットボールクラブ）
- 藤本 麻衣（香川県：太田ギヤル）
- 石川 汐莉（東京都：FC駒沢女子）
- 山本 真穂（大阪府：所属チームなし）
- 漁 美奈（愛知県：豊田レディース）
- 梅村 南（大分県：スカラブ）
- 千葉 愛梨（宮城県：ビッキイ泉・仙台ユース）
- 中村 沙樹（大阪府：FCウイトリア）
- 平出 遥夏（長野県：茅野ビエント女子サッカークラブ（U-12））
- 河邊 花観（北海道：月寒SSS）

計 16 名

17. フットサル日本代表 海外遠征メンバーの件

[選手]

G K	石渡 良太	(府中アスレティックフットボールクラブ)
	川原 永光	(Predator Futsal Club)
F P	藤井 健太	(Predator Futsal Club)
	前田 喜史	(府中アスレティックフットボールクラブ)
	金山 友紀	(Cascavel)
	豊島 明	(P. S. T. C. Londrina)
	小宮山友祐	(Fire Fox)
	小野 大輔	(CLT Terni/イタリア)
	神 敬治	(Corrida de Toros)
	近藤 純也	(P. S. T. C. Londrina)
	山田 将貴	(Black Shorts)
	小山 剛史	(府中アスレティックフットボールクラブ)
	高橋 健介	(Predator Futsal Club)
	北原 亘	(Botswana FC Meguro)

以上 14 名

18. 大会役員・審判員 国際試合派遣の件

①AFC Champions League 2006 Group E (中国)

マッチコミッショナー：小川佳実

期 間：3月6日(月)～9日(木)

場 所：中国/上海

②Seminar for the 2006 FIFA World Cup Germany (ドイツ)

フィジカルトレーナー：内海俊雄

期 間：3月21日(火)～26日(日)

場 所：ドイツ/フランクフルト

③AFC U-14 Festival of Football (グアム)

ウェルビーイングインストラクター：小川佳実

期 間：4月2日(火)～12日(水)

場 所：グアム

④2nd Workshop for Women Referees at the Algarve Cup 2006 (ポルトガル)

審判員：大岩 真由美、吉澤 久恵

期 間：3月3日(金)～15日(水)

場 所：ポルトガル/アルガルブ

⑤AFC U-19 Women's Championship 2006 (タイ)

審判員：深野悦子、濱崎覚美

期 間：3月5日(日)～9日(木)

タイ/バンコック

⑥Seminar for the 2006 FIFA World Cup Germany (ドイツ)

審判員：上川 徹

期 間：3月21日(火)～26日(日)

場 所：ドイツ/フランクフルト

⑦AFC U-14 Festival of Football (グアム)

審判員：穴井千雅、池内明彦(両名ともレフェリーカレッジ3期生)

期 間：4月2日(火)～12日(水)

場 所：グアム

⑧AFC CUP 2006 -Group F TAMPINES ROVERS(SIN) VS HURRIYA FC(MDV) (シンガポール)

審判員：西村雄一、廣嶋禎数、柴田正利、家本政明

期 間：4月9日(日)～12日(水)

場 所：シンガポール

⑨AFC Cup 2006 - Group E

Perlis (マレーシア) 対 New Radiant (モルジブ)

マッチコミッショナー：増田 尚弘

期 間：3月19日(日)～3月23日(木)

場 所：マレーシア

19. 標章使用申請の件

(1) 社団法人福岡県サッカー協会

使用目的：福岡フットボールセンター駐車場看板設置に伴い、看板図柄として使用

(2) 社団法人宮城県サッカー協会

使用目的：名刺作製 15名分

(3) 社団法人岩手県サッカー協会

使用目的：名刺作製 24名分

20. 競技会開催申請・名義使用申請の件

【国内競技会開催申請】

- (1) 申請団体： 関東サッカー協会
 大会名： 関東フットサルリーグ オールスター戦
 主催： 関東フットサルリーグ運営実行委員会
 主管： 関東フットサルリーグ運営実行委員会
 後援： 関東サッカー協会
 協賛： (株)ゼット、白夜書房フットサルナビ、スポーツ館ミツハシ
 期日： 2006年4月15日(土)
 会場： 駒沢体育館
 参加チーム： 関東フットサルリーグ参加12チーム
 試合の種類： 前売り 1,000円 当日 1,000円

【名義使用申請】

- (1) 申請団体： キリンビール株式会社、株式会社電通
 事業名： SAMURAI BLUE PARK
 主催： キリンビール株式会社、(財) 日本サッカー協会
 協力： 日本サッカーミュージアム
 期日： 2006年5月28日～（終了時期は日本代表チームの勝ちあがりによる）
 場所： 横浜・赤レンガ倉庫内イベント広場B
 入場料： 無料
 内容： 「SAMURAI BLUE 2006」プロジェクトの一環として日本代表チームとファン・サポーターが一体となり、FIFAワールドカップドイツ大会で好成績を収め、喜びを分かち合うために開設されるイベントスペース。この「SAMURAI BLUE PARK」は、ドイツ・ボンに設置される「G-JAMPS」と連携し、日本における日本代表チーム応援の前線基地として位置づけられる。
 SAMURAI BLUE PARK での主な展開内容は以下の通り。
 ・「KIRIN SUPPORTER'S STATION」
 ①ステージイベント、映像上映
 ②特設レストラン「KIRIN BLUE BAR」の設置（ドイツ料理の提供）
 ③応援メッセージコーナー
 ④日本サッカーミュージアム展示
 ⑤スポンサー各社のアクティビティ等
 ・フットサル、イベントスペース

- (2) 申請団体： キリンビール株式会社
 事業名： OH! Soccer 2006 in KPO キリンプラザ大阪
 ①サッカー日本代表展「歴代日本代表の戦譜」
 主催： キリンビール株式会社
 後援： (財) 日本サッカー協会、Jリーグフォト(株)、Jリーグ映像(株)

2002 F I F Aワールドカップ記念日本サッカーミュージアム

協 力：adidas Japan (株) ※ 他数社交渉中
 期 日：2006年4月22日～6月4日
 場 所：K P Oキリンプラザ大阪
 内 容：オフト監督の時代から現在に至る日本代表チームの歴史を映像・写真パネル
 などで紹介すると共に、2006FIFA ワールドカップドイツ大会へのぞむ日本代
 表チームの応援を、更に盛り上げる各種イベントを展開予定。

②2006 Budweiser サポーターズスタジアム

主 催：Budweiser (アンハイザー・ブッシュ社)
 後 援：(財)日本サッカー協会、Jリーグフォト(株)、Jリーグ映像(株)
 協 力：adidas Japan (株) / (株)東芝 ※ 他数社交渉中
 期 日：2006年6月9日～7月10日
 場 所：K P Oキリンプラザ大阪
 内 容：関西の日本代表サポーターが見て参加して楽しめる各種アミューズメントを
 展開。

(3) 申請団体：講談社フットボールニッポン編集部

事 業 名：OH! Soccer 2006 in KPO キリンプラザ大阪
 「ドイツ、街、人、そしてスタジアム」展

主 催：講談社フットボールニッポン編集部
 後 援：(財)日本サッカー協会、Jリーグフォト(株)、Jリーグ映像(株)
 2002 F I F Aワールドカップ記念日本サッカーミュージアム

協 賛：Budweiser (アンハイザー・ブッシュ社)
 協 力：adidas Japan (株) / (株)東芝 ※ 他数社交渉中
 期 日：2006年6月9日～7月10日
 場 所：K P Oキリンプラザ大阪
 内 容：ワールドカップ開催12都市の街並み、スタジアムの設計図や試合の様子など
 を紹介。実際に使用されているスタジアム・シートも使用できるように展示。

(4) 申請団体：法政大学

事 業 名：法政大学公開講演会

主 催：法政大学 S S I運営委員会

後 援：(財)日本サッカー協会

期 日：2006年4月27日(木) 夕方予定

会 場：東京/法政大学市ヶ谷キャンパス

ボアソナードタワー26階スカイホール

実施内容：講演 小倉 純二 (財)日本サッカー協会副会長

田嶋 幸三 (財)日本サッカー協会技術委員長

(5)申請団体：Jリーグ選手協会

事業名：第一三共株式会社共催

Jリーグ選手協会ファミリーサッカークリニック

主催：Jリーグ選手協会

共催：第一三共株式会社

後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ

日時・会場：第1回 2006年6月11日(日) 札幌ドーム サブグラウンド

第2回 2006年6月25日(日) ヴィッセル神戸 練習グラウンド

第3回 2006年7月2日(日) J-ステップ

第4回 2006年9月3日(日) 宮城スタジアム

第5回 2006年9月24日(日) セレッソ大阪 練習グラウンド

第6回 2006年10月15日(日) フクダ電子アリーナ

事業内容：Jリーグ選手協会によるサッカースクール及び第一三共(株)による健康クリニック

参加者：親子 100組 200名

(予定) 選手・講師 10名程度

スタッフ・ボランティア 40名程度

21. 海外遠征申請の件

(1)(財)北海道サッカー協会

チーム コンサドーレ旭川ユース U-15(第3種)

遠征期間 2006年3月26日(日)～4月5日(水)

遠征先 大韓民国 城南

(2)(社)栃木県サッカー協会

チーム ヴェルディSS小山ジュニアユース(第3種)

遠征期間 2006年3月25日(土)～4月4日(火)

遠征先 スペイン バルセロナ

(3)埼玉県サッカー協会

チーム 浦和レッドダイヤモンズ(第1種)

遠征期間 2006年5月16日(火)～21日(日)

遠征先 中華人民共和国 香港

(4)(社)千葉県サッカー協会

チーム 県立八千代高校(第2種)

遠征期間 2006年3月28日(火)～31日(金)

遠征先 大韓民国 蔚山

(5) (社)千葉県サッカー協会

チ ー ム 柏レイソルU-15(第3種)

遠征期間 2006年3月27日(月)～4月9日(日)

遠 征 先 フランス アンチーブ

(6) (社)千葉県サッカー協会

チ ー ム ボカ・ジュニア・ジャパン柏 TOR' 82(第3種)

遠征期間 2006年3月24日(金)～4月7日(金)

遠 征 先 アルゼンチン ブエノスアイレス

(7) (社)千葉県サッカー協会

チ ー ム プレデターフットサルクラブ (フットサル)

遠征期間 2006年3月30日(木)～4月12日(水)

遠 征 先 ブラジル ブルスケ

(8) (財)東京都サッカー協会

チ ー ム 法政大学体育会サッカー部 (第1種)

遠征期間 2006年3月6日(月)～10日(金)

遠 征 先 大韓民国 大邱

(9) (財)東京都サッカー協会

チ ー ム ヴェルディユース (第2種)

遠征期間 2006年4月1日(火)～19日(水)

遠 征 先 ドイツ ラオプハイム

(10) (財)東京都サッカー協会

チ ー ム FC東京U-15むさし (第3種)

遠征期間 2006年4月28日(金)～5月6日(土)

遠 征 先 ドイツ ベルリン

(11) (財)東京都サッカー協会

チ ー ム FC東京U-15 深川 (第3種)

遠征期間 2006年6月1日(木)～7日(水)

遠 征 先 フランス パリ

(12) (社)神奈川県サッカー協会

チ ー ム 横浜F・マリノスジュニアユース (第3種)

遠征期間 2006年4月10日(月)～18日(火)

遠 征 先 スペイン パラモス

(13) (財)静岡県サッカー協会

チー ム 清水エスパルス (第1種)
 遠征期間 2006年5月24日(水)～28日(日)
 遠 征 先 大韓民国 仁川

(14) (社)兵庫県サッカー協会

チー ム 滝川第二高校 (第2種)
 遠征期間 2006年3月24日(金)～4月6日(木)
 遠 征 先 ドイツ・ポーランド ゲレンブルグ・カッセル・

(15) (社)兵庫県サッカー協会

チー ム 神戸市U-13選抜チーム(第3種)
 遠征期間 2006年3月25日(土)～29日(水)
 遠 征 先 中国 上海

(16) 広島県サッカー協会

チー ム サンフレッチェ広島(第1種)
 遠征期間 2006年5月23日(火)～27日(土)
 遠 征 先 大韓民国 ソウル

(17) (社)鹿児島県サッカー協会

チー ム 鹿児島城西高校サッカー部(第2種)
 遠征期間 2006年3月29日(水)～4月2日(日)
 遠 征 先 大韓民国 全州市

22. 日本サッカーミュージアムの件

1) 入場者 130,000 人目

3月25日(土)に開館から707営業日をもって130,000人目のお客様を迎え、記念品を贈呈した。

2) 2005年度入場者数

2005年度 54,653人(317営業日1日平均172.4人)

2004年度 48,301人(310営業日1日平均155.8人)